

車両用回転灯 パトライト® 取扱説明書

[TYPE : HKF-K・HKFM・HKFM-G]

このたびは、**パトライト**をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また保守点検や、補修などをするときは必ず本書を読み直してください。なおご不明な点は最終に記載しています各営業所、もしくは技術相談窓口へお問い合わせください。

回転灯を安全にご使用いただくために 必ずお守りいただきたいこと

- ⚠危険**

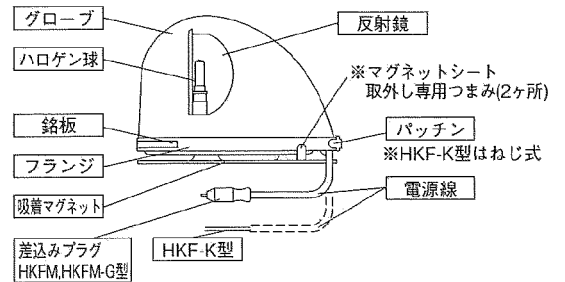
発火注意

①回転灯が点灯をしている時に紙や布などの燃えやすいものをかぶせないでください。火災の原因となります。
- ⚠警告**

 - 電球交換など補修をされる際は感電や火傷防止の為、必ず電源を切って電球の熱が下がってからおこなってください。
 - グローブを外したままや割れたままでの放置・使用はしないでください。反射鏡の回転による負傷、電球の熱による火傷、感電など非常に危険です。
 - 電球や反射鏡・グローブ（プラスチック類）は割れやすいものです。ケガをしないよう取扱いには充分注意してください。
 - 製品の「銘板」に表示以外の電球を使用すると製品の故障や電源焼損の原因となります。
 - 本製品の設置に関しては、関連する法規制をご確認の上、法に基づいた正しい方法でご使用ください。
(例) 道路交通法により、設置する商品によっては、道路運送車両法に基づく自動車検査登録制度（新車登録・車検）に不適合となる場合があります。

1. 各部の名称（全タイプ共通）

1. 流線型タイプ（イラスト：HKFM-G型）



2. 使用方法（全タイプ共通）

- ⚠警告**

 - 車両の走行中の使用は許可を必要とします。また走行中は、落下防止に十分配慮してください。
 - 電球割れ・不灯・ヒューズ切れ・回転停止など、予期せぬ故障に対する安全対策を施してください。

1. 取付方法

- ・取付部分へ取付穴(各取付面寸法図参考)の加工を行ってください。
- ・付属のナット類を用いて固定してください。
- ※車両などへの取付穴および、電源線貫通穴は取付け後、必ず防水用のシーリング処理を施してください。
- ※HKFM, HKFM-G型はマグネット吸着式です。取付穴加工は不要です。
- ※HKFM, HKFM-G型(吸着式)には、シガーライタープラグが付いています。ソケットに差し込むと動作します。

世界中に「安心・安全・美観」をお届けする
株式会社 パトライト Y2X
PATLITE Corporation

本 社 / 〒542-0067 東 京 / 〒104-0033 台 南 / 〒983-0852 東 京 / 〒330-0845 浜 松 / 〒222-0033 名 古屋 / 〒461-0004 阪 神 / 〒542-0067 島 根 / 〒733-0011 岡 山 / 〒812-0039 北 海 道 / 〒060-0001	大 阪 市 中 央 区 松 屋 町 8-8 東 京 都 中 央 区 新 川 2-12-15 仙 台 市 宮 城 野 区 榴 岡 3-7-35 さい たま 市 大 宮 区 仲 町 3-13-1 横 浜 市 港 北 区 新 横 浜 2-6-13 名 古 屋 市 東 区 葵 3-15-31 大 阪 市 中 央 区 松 屋 町 8-8 広 島 市 西 区 横 川 町 2-9-1 福 岡 市 博 多 区 冷 泉 町 5-35 札 幌 市 中 央 区 北 1 条 西 9-3-10
---	---

TEL: 03(5541)6711 / 022(256)5656 / 048(640)2020 / 045(473)1118 / 052(934)2211 / 06(6763)8800 / 082(297)2277 / 092(686)7333 / サテライトオフィス

International Division Sales & Marketing Department
 Division Internationale Département De Vente & Marketing
 8-8 Matsuya-machi, Chuo-ku, Osaka 542-0067 JAPAN TEL: +81-6-6763-8220
 PATLITE (U.S.A.) Corporation
 20130 S. Western Avenue, Torrance, CA 90501 U.S.A. TEL: +1-310-328-3222
 PATLITE (SINGAPORE) PTE LTD
 No.2 Leng Kee Road, #05-01 Thye Hong Centre, Singapore 159086 TEL: +65-6226-1111
 PATLITE (CHINA) Corporation
 Room 512, Jufang Business Building, No.637-3 Lingshi Road, Shanghai 200972, China TEL: +86-21-6630-8969
 PATLITE Corporation/European Office
 Teinfallstrasse 8/4 Stock, 1010, Vienna, Austria TEL: +43-1-961-0655

※電話番号などは、変更されることがあります。あらかじめご了承ください。
<http://www.patlite.co.jp>

受付時間 9:00~17:00 ●技術相談窓口 ☎0120(497)030 ●FAX: 06(6763)8989
 お月曜日と夏期(有)を除く。● 年中無休 ● 電話受付は、各営業所または代理店にお問い合わせください。

△注意

- グローブを外したままでの放置、使用はしないでください。
- 脱着式(HKFM, HKFM-G型)を吸着させる前に、車両のルーフとマグネット裏面の砂埃や雨水などの水分は、乾いた布でよく拭きとってください。
- 脱着式(HKFM, HKFM-G型)のマグネットには、鉄片など付着させないでください。着磁力を低減させ、脱落する恐れがあります。
- 突入電流は定格電流の約10倍です。スイッチは突入電流を制御できるものを選定してください。またはリレーなどをご使用ください。

※配線時に電源線を引っ張ったり、シャシ内部に押し込んだりしないでください。

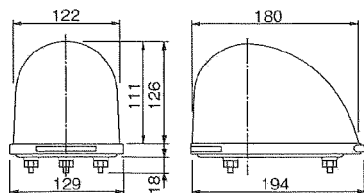
※手で反射鏡を回さないでください。

※使用電圧を間違えないよう、確かめてからご使用ください。

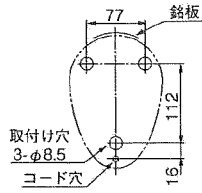
3. 仕様 (各タイプの仕様)

1. HKF-K型 (車両用流線型回転灯・防滴)

【外観図 (mm)】



【取付面寸法図 (mm)】



【仕様】

型式	定格電圧	定格電流	閃光数	電球	質量
HKF-101K	DC12V	2.9A	230回/分	JA12V 35W ハロゲン球	約0.7Kg
HKF-102K	DC24V	1.9A		JA24V 55W ハロゲン球	

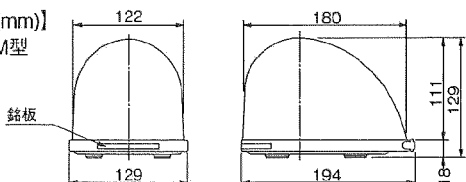
(註) ・電球の形状 ハロゲン球 口金BA15S

型式	電源線：線種/線径	電源線長さ
HKF-101K, 102K	AVS / 1.25mm ²	約260mm

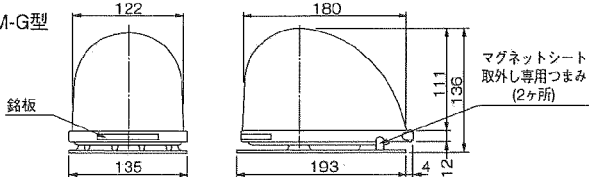
2. HKFM型 (車両用流線型回転灯・マグネット脱着式・防滴) HKFM-G型 (車両用流線型回転灯・樹脂マグネット脱着式・防滴)

【外観図 (mm)】

・HKFM型



・HKFM-G型



【仕様】

型式	定格電圧	定格電流	閃光数	電球	質量
HKFM-101	DC12V	2.9A	230回/分	JA12V 35W ハロゲン球	約0.8Kg
HKFM-101G					約0.9Kg
HKFM-102	DC24V	1.9A	230回/分	JA24V 55W ハロゲン球	約0.8Kg
HKFM-102G					約0.9Kg

(註) ・電球の形状 ハロゲン球 口金BA15S

型式	電源線：線種/線径	電源線長さ
HKFM-101, 101G, 102, 102G	VFF / 0.75mm ²	約4m

4. 補修方法 (全タイプ共通)

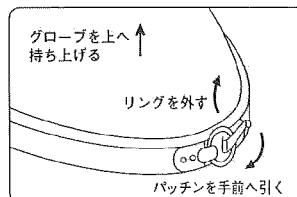
△警告

電球などを補修される際は、ショートや火傷防止のため必ず電源を切ってください。(スイッチOFF)

1. グローブ交換の手順

グローブを交換される際は、下記の要領で行ってください。

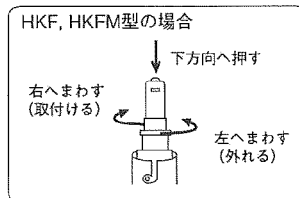
- ・電源を切る。(スイッチOFFにする)
 - ・パッチンを上方向または手前へ倒し、パッチンのリングを外して、フランジとグローブをボディ又は本体より取外す。(HKF-K型のフランジは、ねじ固定式になっていますので、ねじを外してください。)
 - ・新しいグローブへフランジを取付け、もと通りボディへ取付ける。
- ※グローブまたはシャシへ取付けられている防水パッキンは、必ず再利用してしてください。防滴構造に支障をきたします。



2. 電球交換の手順

電球を交換される際は、下記の要領で行ってください。

- ・電源を切る。(スイッチOFF)
- ・グローブを外す。(上記「グローブ交換の手順」参照)
- ・電球を下方へ押し、左方向へまわし取外す。
- ・新しい電球を下方へ押し、右方向へまわし取付ける。



△注意

- 使用電球は「仕様」の項に表示された電球以外は、使用しないでください。製品の故障や電球焼損の原因となります。
- ハロゲン電球のガラス部は手で触れないでください。電球寿命が著しく短くなります。万一電球に触れた場合は、表面をよく拭いてからご使用ください。

HKFM-G型の重要事項

- マグネットシートは変形しやすいので、未使用時は必ず付属のサービスプレートに取付け、平面度を保持するようにしてください。(この時、マグネットシートがサービスプレートよりはみ出さないように吸着させてください。はみ出すとマグネットシートが変形します。)
- 車両ルーフより回転灯を取り外す場合、必ず専用の取り外し用ツマミを上へ引き上げて、取り外しを行ってください。回転灯本体を持ち上げて取り外しを行うと、マグネットシートが破損します。
- この回転灯を大勢の方がお使いになる時は、上記注意事項の申し送り、説明をおこなってください。
- 外部突起物規制に適合するためには次の注意事項を守ってください。
 1. 取付面の大きさは指定の寸法を守って下さい。
 2. 取付用の六角ボルトやナットなどが外部に露出する場合は、パッキンなどで保護して下さい。
 3. 外部突起物の規制対応以前の製品を新車両に載せ代えると自動車検査登録時(新車登録)に不適合となる場合があります。

※グローブの汚れは、水を含んだやわらかい布で拭いてください。(シンナー・ベンジン・ガソリン・油などで拭かないでください)

※モータおよびギヤーに注油しないでください。(モータ内に油が入ると回転しなくなります)

5. 補修用パーツ (各タイプ別)

各タイプ別に補修用パーツをそろえています。ご購入は、販売店にご相談ください。

- ・グローブ (タイプ・色別) ・反射鏡 (タイプ別) ・電球 (タイプ・電圧別)
- ・フランジ (タイプ・色別) ・防水パッキン (タイプ別) ・モータ (タイプ・電圧別) など

※上記注意事項に反したお取扱い、および改造や天災などによって生じた故障については、保証はできません。また記載事項以外のご使用は避けてください。

※寸法・仕様および構造等は改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。